

JERAと西部ガスによるひびきLNG基地の戦略的活用に関する提携合意

1. JERAと西部ガスの概要
2. ひびきLNG基地 3号タンク概要
3. ひびきLNG基地の戦略的活用の提携項目
4. LNG安定供給への対応
5. グローバルビジネスの推進

株式会社JERA

西部ガス株式会社

2025年4月22日

1. JERAと西部ガスの概要

- JERAは、日本最大級のエネルギー企業で、発電・燃料調達・エネルギー取引をグローバルに展開
- 西部ガスは、北部九州を中心に都市ガス・電気を中心としたエネルギー関連事業を展開



会社名	株式会社JERA
本社所在地	東京都中央区日本橋2丁目5番1号
設立日	2015年4月30日
従業員数	5,838名（2024年3月31日時点）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">●火力発電事業●再生可能エネルギー事業●ガス・LNG事業●上記各事業に関するエンジニアリング、コンサルティング など



会社名	西部ガス株式会社
本社所在地	福岡市博多区千代1丁目17番1号
設立日	2020年4月1日
従業員数	3,852名（グループ連結従業員数、2024年3月31日時点）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">●都市ガスの製造・供給・販売●液化天然ガスの販売●ガス機械器具の製作、販売、設置及びこれに関する建設工事

1. JERAと西部ガスの概要（LNG関連の主要数値）

	Jera	西部ガス
LNG受入基地数	8基地	1基地
LNG貯槽容量	657万kL	36万kL (2029~:59万kL)
LNG取扱量	約3,600万t/年	約80万t/年
LNG船年間受入数	約400隻	約12隻

2. ひびきLNG基地 3号タンク概要

- 西部ガスは、国内の天然ガス需要への対応や安定供給の更なる向上、グローバルビジネスの推進を目的に、2024年11月に「ひびきLNG基地」の能力増強を実施することを決定

[ひびきLNG基地能力増強の概要]

事業会社	西部ガス株式会社
建設地	福岡県北九州市若松区向洋町20-1 (ひびきエル・エヌ・ジー株式会社の敷地内)
主要設備	3号LNGタンク（23万kL）、ガス製造設備 (LNG気化器・BOG圧縮機等)、ローリー出荷設備等
着工予定	2025年夏頃（本工事）
運転開始予定時期	2029年度上期

[ひびきLNG基地能力増強完成イメージ図]



[ひびきLNG基地の位置図]



3. ひびきLNG基地の戦略的活用の提携項目

- JERAと西部ガスは、以下の項目を対象にひびきLNG基地の戦略的活用の提携に合意

01

LNG安定供給への対応

- ひびきLNG基地の3号タンクを活用したLNG相互融通

02

グローバルビジネスの推進

- アジアをはじめとした海外へのLNG再出荷

03

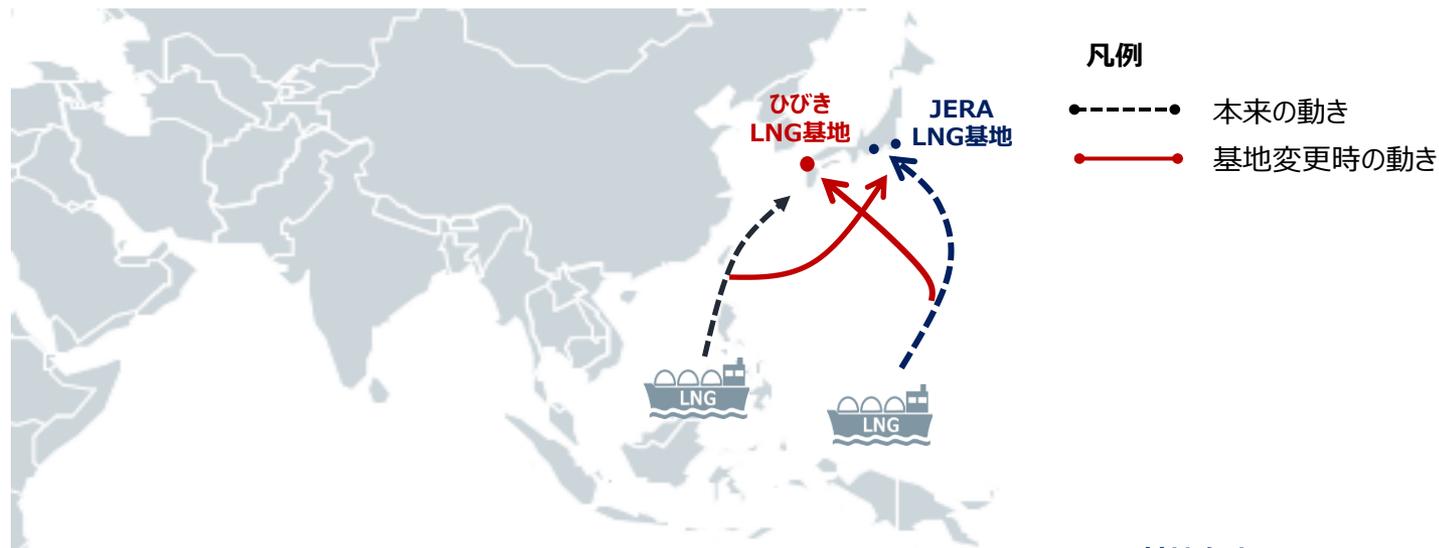
次世代燃料を含むエネルギービジネスの推進

- 水素系燃料

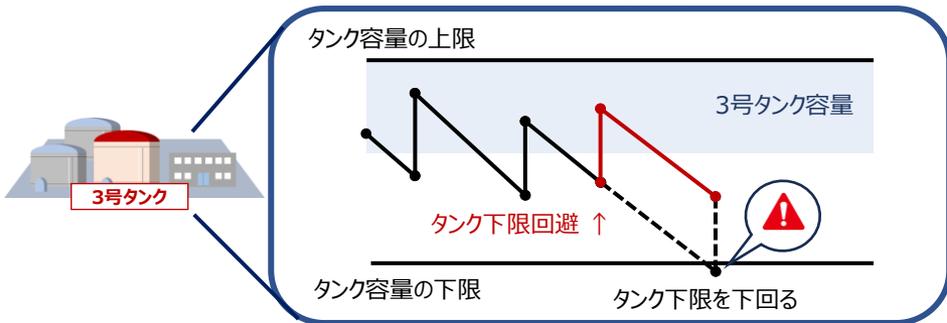
4. LNG安定供給への対応 ～ひびきLNG基地の3号タンクを活用したLNG相互融通～

- 両社は、ひびきLNG基地の3号タンク増設により生まれる受入余力を活用することで、お互いの基地の需給調整を目的としたLNG相互融通が可能となり、ひびきLNG基地の安定的な運営と両社の基地の更なる安定供給の向上が可能

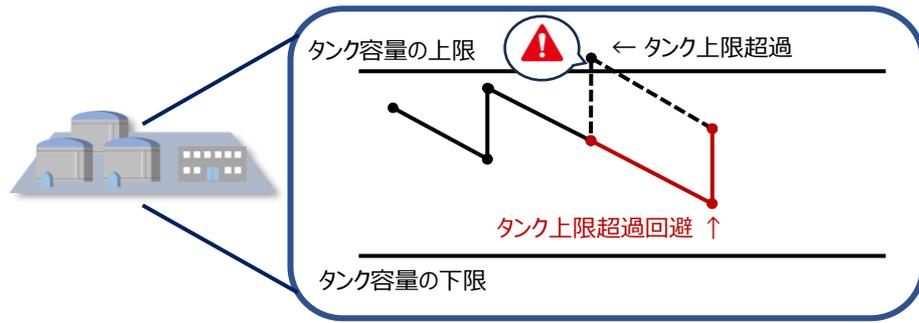
＜ひびきLNG基地の3号タンクを活用したLNG相互融通の一例＞



ひびきLNG基地在庫



JERA基地在庫



5. グローバルビジネスの推進 ～アジアなどに向けたLNG供給～

- ひびきLNG基地の立地的優位性を活用し、アジアをはじめとしたグローバルな新たな市場開拓なども視野

